News release

be Original. be Global.
オー・ジー株式会社

2025年4月25日

注目素材を初披露、化粧品業界に向けた新たなアプローチを提案

化粧品素材の新提案が集結「CITE JAPAN 2025」に初出展

化学品専門商社のオー・ジー株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 福井英治）は、2025年5月に開催される第12回化粧品産業技術展「CITE JAPAN 2025」に初出展いたします。当社はこれまで、医薬品や生活用品を中心としたライフサイエンス事業を展開してまいりましたが、今回の出展を機に、化粧品原料分野での事業強化を本格化いたします。

当社として初のCITE JAPAN出展であると同時に、初披露となる注目素材を多数展示予定です。機能性とサステナビリティを両立する独自性の高い素材を揃え、素材の先にある価値提案を目指します。

■主な出展内容（予定）

	品目	概要
1	タコパッチ（陰圧パッチ）	韓国のスタートアップ企業が開発した、タコの吸盤構造を模した新タイプの美容パッチ。貼るだけで肌に陰圧（負圧）をかけ、事前に塗布した美容成分の浸透を促進します。針を使わない非侵襲型のため刺激が少なく、敏感肌の方にも展開可能。注目のアイテムです。
2	植物エクソソーム （ドラゴンリーフ細胞液）	廃棄されていたドラゴンフルーツの葉や茎を活用したアップサイクル原料。水や溶媒を一切使用しない特許製法で抽出された植物由来のエクソソームで、ヒアルロン酸・コラーゲンの産生促進や育毛に関する学会発表の実績もあり。国産製造体制により安定供給が可能です。
3	オリゴDNA-Na	北海道産サケの白子から抽出したDNAを、低分子化しナトリウム塩にすることで、肌への浸透性と安定性を高めた美容成分です。美容医療の分野で注目されている「サーモン注射（リジュラン注射）」に含まれるPDRN（ポリデオキシリボヌクレオチド）と同系統の成分であり、肌再生やアンチエイジング効果が期待される素材として注目されています。
4	フェイスシート（リカバリア）	衣料・化粧品分野で使われているマテラパウダーを配合した温感フェイスシート。蓄熱・輻射熱効果により肌温度を上昇させ、血行不良によるくすみやむくみの改善をサポートします。薬液（バルク）に依存せず、シートそのものに機能性を持たせた新しいアプローチが特徴です。

■CITE JAPAN 2025 概要
主催：日本化粧品原料協会連合会
会期：2025年5月14日（水）～16日（金）
会場：パシフィコ横浜 展示ホール
ブース番号：N4-06

■当社HPにインタビュー記事を公開

https://www.ogcorp.co.jp/

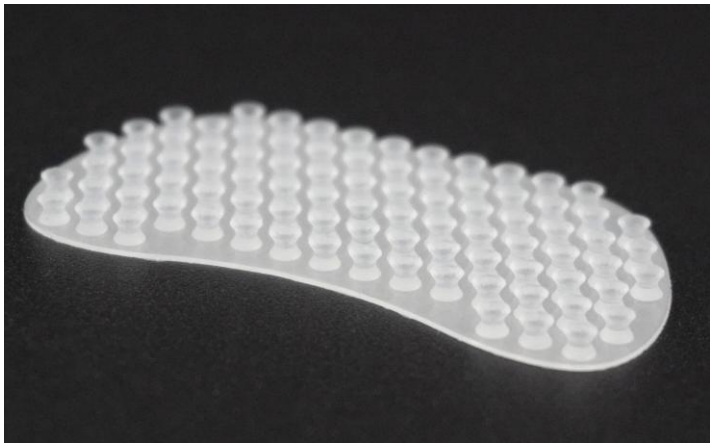
天然由来原料や環境配慮型素材へのニーズが高まる中、化学品専門商社としてどのように業界の課題に応え、独自の価値を提案していくのか。当社執行役員 営業本部 大阪支店長の小林が対応した記事を、当社HPで公開しています。

［本件に関する報道関係者様からのお問合せ先］ オー・ジー株式会社 広報事務局
Email：info@ochiaikoho.com

■主な出展内容(予定)

・タコパッチ(陰圧パッチ)

＊全体



＊拡大

・フェイスシート(リカバリア)

［本件に関する報道関係者様からのお問合せ先］ オー・ジー株式会社 広報事務局
Email：info@ochiaikoho.com